

No.	3
対象計画	基本構想、基本計画
意見のタイトル	・働ける老人村 ・ストップザ少子化
意見の内容	<p>・インフラが最も整備されている中心街が空洞化している。空地・空家になっているところを市が借り上げ、働きたい老人に希望を取り、木工・料理・雑貨等々手作り商品を販売するアンテナ店を作り、各地に広めていく。そのことにより、働く老人が増え、老人医療費の減少効果もあるのではないかと。</p> <p>・少子化の最大の原因は、子育てと収入のからみであり、0歳児から3歳児位までは市の保育機関で援助し、小学生になったら家庭の近隣に子どもを預かってくれる家(カンガルーの家)を求めているかどうか。</p>
意見に対する市の考え方	<p>基本計画では、政策プロジェクトで「しごと・ものづくり」プロジェクトを設定し、産業や雇用の創出、起業・創業などを支援するため、空き店舗の活用など関連する施策に重点的に取り組み、高齢者など多くの方の就労機会の拡充や社会参加の促進を図ってまいります。</p> <p>また少子化対策として、基本計画の大綱1「未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち」の施策1「子ども・子育て支援の充実」の取組において、妊娠、出産、子育てについて切れ目のない支援を推進してまいります。</p>

No.	4
対象計画	基本計画
意見のタイトル	高齢者福祉の充実
意見の内容	<p>現在の常陸大宮市の取組では、高齢者や要支援・介助者の居場所が非常に少ないのではないかと感じています。予防事業の展開を行うことは素晴らしいことですが、継続的な支援になっておらず、恒久的な居場所の提供が必要になると思われます。病気や高齢に伴う要支援・介護者は増加するため、特に通所系サービスの利用者は増加すると思われませんが、その先の受け皿に関する記載はなく、地域包括ケアの完成には至っていないように思います。</p> <p>今回の基本計画では、介護保険から先の受け皿に関する記載はなく、その他でも住民主体との記載もありますが、山間部で交通手段がなかったり、病気や高齢に伴う行動範囲が狭まった人たちへの支援は、どのように行って行くのでしょうか。今後の市としての対応を教えていただければと思います。</p>
意見に対する市の考え方	<p>本市では、介護保険事業計画に基づき、高齢者福祉施設や居宅介護事業所を中心に、予防重視型システムに対応した手厚いサービスの提供に努めるとともに、地域包括支援センターなどを置いて、介護予防事業に取り組んでおります。</p> <p>ご意見の趣旨については、基本計画の大綱2「だれもが安心して暮らせるまち」の施策5「高齢者福祉の充実」の取組として、介護保険事業計画に基づき、介護サービスのほか、住まい・医療・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を図ってまいります。</p> <p>また介護予防についても、介護保険事業計画に基づき、健康づくり推進事業や介護予防・日常生活支援総合事業などの地域支援事業を柱として引き続き推進してまいります。なお、各種事業の推進にあたっては、介護保険サービス等の公的サービスのほか、市民のボランティア活動などにより自助・相互扶助が一体的に推進される必要がありますことから、市民や関係機関と連携を図り、包括的・継続的な支援体制を整備するなど、総合的に推進してまいります。</p> <p>さらに、高齢者の誰もがいきいきと暮らし、長寿を楽しむことができる環境づくりを目指して、高齢者の社会参加の促進や生活支援を充実させる取組を推進していくとともに、引き続き誰もが安心・便利に利用できる公共交通の維持・確保に取り組んでまいります。</p>